



Inclusive support

地域包括支援センター

行方市地域包括支援センター

☎ 0299-55-0114

いつまでも健やかにすみなれた地域で生活していけるよう、高齢者やご家族のみなさんを、医療、保健、介護及び福祉などさまざまな方面から総合的に支援します

認知症は周囲の関わり方がとても大切です！



高齢者と話をしている、「物忘れが出てきて、私はもう認知症だよ」と聞くことがよくあります。年齢を重ねるごとに多少の物忘れは出てきますが、認知症による物忘れは単なる物忘れとは違います。例えば食事を例に挙げると、「何を食べたか忘れてしまう」ことはよく見られる健常な物忘れですが、「ご飯を食べたこと自体を忘れてしまう」ことが認知症による物忘れです。食べたことを忘れてしまうため、何度も食事を要求します。何度も言われると、「もう食べたでしょ!」と怒りたくなると思いますが、ここはぐっとこらえて、「今準備してるから待っててね」と声をかけお茶を出したり、少量のおやつを渡してみたりしましょう。また、小さい食器に盛り付けをし、おかわりに応じるという工夫をしてみましょう。

認知症の方の問題行動は孤立感や不安感が引き金となり起こりやすくなります。思いやりのある関わり方や環境が本人にとっての安心につながり、不安な気持ちとともに症状は軽減されます。

認知症であるという事実を受け入れることは時間がかかることだと思いますが、少しでも認知症の方の立場に立って思いやりのある接し方を心がけてみませんか。

★認知症サポーター養成講座が開催されました！

8月12日(火)に、高校生を対象に認知症サポーター養成講座が開催され、近隣の高校生8名が参加されました。参加された方は、「自分の祖父母のために認知症について学びたい」、「将来医療関係の仕事に就くことを目指している」など、認知症について関心が高く、皆さん熱心に話を聞いていました。



認知症サポーター養成講座に参加した高校生

行方市で いっしょに 健康づくり

《交通事故などによる打撲・捻挫等の施術受付》

◆心地良いマッサージ効果・最新型ウォーターベット導入

*** AED 設置 《緊急時の救命対応》**

《各種健康保険・交通事故傷害・労災 受付》

柔道整復師・はり師・きゅう師 厚生労働大臣 免許

行方市船子7-4 山下鍼灸整骨院 TEL 0299-77-5959